

## 【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	就労継続支援A型事業所 宙			代表者氏名	理事長 江原 秀国	
事業所所在地	岡山県久米郡久米南町上弓削1563-6					
連絡先	電話番号	086-728-0150		FAX番号	086-728-0155	
職員数	3名	定員	20名	利用者数	11名 (うち身体 知的 3名 精神 8名 その他 )	
事業所の設置主体	社会福祉法人			民間企業 ・ NPO法人 ・ その他	設立年月日	昭和42年11月27日
改善計画期間	令和3年1月1日 ~ 令和3年12月31日 (1年間)					

1 現在、指定基準条例第180条第2項（賃金及び工賃）を満たすことができていない理由と具体的改善策（詳細かつ具体的に記載すること）

(未達成理由) 製麺作業については休業が続き、前年度より減収となった。 新型コロナウイルスの為、予定していた肥料作りが出来ず、収入増にはならなかった。	(具体的改善策) 新型コロナウイルスの影響で、どのようになるか予想は付きませんが、前年度より収入増に繋がるように、販路拡大、経費削減などの事業見直しを行い、経営改善を行っていく。肥料作りにも力を入れ、収入増に繋がるように準備を進めていく。
---	--

2 現在の事業内容及び改善計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	改善計画期間を通じて実施する事業内容
製麺・老人ホームの清掃・精米作業	製麺・精米作業（法人内施設等の給食で提供） 老人ホーム清掃（法人内施設で実施） 肥料作り（ぼかし肥料作製）

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性（どのような資格、経験等を持った者が担当するか等）について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する事業収入目標額（1年間の額を記載）

現在の収入額	改善計画期間を通じて達成するべき目標収入額
6,012,293 円	7,279,040 円
(主な費目)	(積算根拠) 別紙（参考様式）参照

(注) 目標収入額は、積算根拠に基づいた実現可能性のある数値であること。

4 現在の生産活動に伴う経費及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する必要経費の見込額（1年間の経費を記載）

現在の経費	改善計画期間を通じて見込まれる経費
2,266,735 円	2,841,500 円
(主な費目)	(積算根拠) 別紙（参考様式）参照 +利用者賃金以外の労務費：370,000円

5 現在の生産活動に係る収益額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の収益の見込額

現在の「収入－経費」	改善計画期間後の「収入－経費」
3,745,558 円	4,437,540 円

6 現在の利用者の総賃金額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	改善計画期間後の支払い総賃金額
8,367,488 円	8,375,000 円
(積算根拠) 直近経営改善計画期間実績	(積算根拠) 最賃減額特例適用利用者(平均額約622円)×延べ労働時間数(5840時間) =3,632,200円 最賃適用利用者(835円)×延べ労働時間数(5680時間)=4,742,800円

事業所代表者署名欄 宮地 健太 (押印不要)

※「現在」はいずれも、指定基準条例第180条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のを記載すること。

※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類を添付させること。

## 経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
営業体制の強化	事業所の知名度向上	R3. 1. 1~R3. 12. 31	商品の品質向上をし、安心して商品を提供できようにする。
販路拡大	販売体制の整備	R3. 1. 1~R3. 12. 31	製麺の衛生管理を徹底、肥料の開発を行い、販路拡大を行って行く。

(注) 経営改善を行う項目(例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等)を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

## (計画期間中の見込額)

令和 3 年		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
収益	就労支援事業収益 ①	576,587	576,587	576,586	576,587	576,587	576,586	636,587	636,587	636,586	636,587	636,587	636,586	7,279,040
	就労支援事業活動収益計② (=①)	576,587	576,587	576,586	576,587	576,587	576,586	636,587	636,587	636,586	636,587	636,587	636,586	7,279,040
費用	就労支援事業販売原価③ (=④+⑤+⑥-⑦)	184,535	184,535	494,540	184,535	184,535	314,220	215,765	215,765	215,770	215,765	215,765	215,770	2,841,500
	期首製品(商品)棚卸高④													0
	当期就労支援事業製造原価⑤	184,535	184,535	494,540	184,535	184,535	314,220	215,765	215,765	215,770	215,765	215,765	215,770	2,841,500
	当期就労支援事業仕入高⑥													0
	期末製品(商品)棚卸高⑦													0
	就労支援事業販管費⑧													0
	就労支援事業活動費用計⑨ (=③+⑧)	184,535	184,535	494,540	184,535	184,535	314,220	215,765	215,765	215,770	215,765	215,765	215,770	2,841,500
	就労支援事業活動増減差額⑩ (=②-⑨)	392,052	392,052	82,046	392,052	392,052	262,366	420,822	420,822	420,816	420,822	420,822	420,816	4,437,540
	支払い賃金総額⑪	697,915	697,915	697,920	697,915	697,915	697,920	697,915	697,915	697,920	697,915	697,915	697,920	8,375,000

利用者への支払い賃金は費用に含めず、支払い賃金総額⑪へ記載すること。

## (前年度実績)

令和 2 年		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
収益	就労支援事業収益 ①	514,748	521,760	562,386	478,445	411,212	496,153	478,610	475,859	539,314	564,988	447,567	521,251	6,012,293
	就労支援事業活動収益計② (=①)	514,748	521,760	562,386	478,445	411,212	496,153	478,610	475,859	539,314	564,988	447,567	521,251	6,012,293
費用	就労支援事業販売原価③ (=④+⑤+⑥-⑦)	158,354	137,372	434,632	160,398	139,559	302,237	162,494	170,317	149,061	146,203	143,370	162,738	2,266,735
	期首製品(商品)棚卸高④													0
	当期就労支援事業製造原価⑤	158,354	137,372	434,632	160,398	139,559	302,237	162,494	170,317	149,061	146,203	143,370	162,738	2,266,735
	当期就労支援事業仕入高⑥													0
	期末製品(商品)棚卸高⑦													0
	就労支援事業販管費⑧													0
	就労支援事業活動費用計⑨ (=③+⑧)	158,354	137,372	434,632	160,398	139,559	302,237	162,494	170,317	149,061	146,203	143,370	162,738	2,266,735
	就労支援事業活動増減差額⑩ (=②-⑨)	356,394	384,388	127,754	318,047	271,653	193,916	316,116	305,542	390,253	418,785	304,197	358,513	3,745,558
	支払い賃金総額⑪	646,834	765,735	729,500	796,098	418,857	716,186	817,947	672,380	732,932	774,842	636,021	660,156	8,367,488

着色セルは自動計算されます。また、金額には3桁ごとにカンマが入り、マイナスの場合は先頭▲が付くよう設定しています。

## 経営改善計画書の積算根拠内訳書（利用者に係る人件費等を除く。）

【計画期間】令和3年1月1日～令和3年12月31日

※「確定値」＝契約済み単価、「見込値」＝契約単価見直し可能、実績に基づく見込み、「期待値」＝希望的数値 を可能限り表示。

事業区別	事業収入・必要経費項目		現在の収入額及び経費	計画期間を通じて達成すべき目標収入額及び見込まれる経費	単価、個数、時間等の設定根拠
製麺作業	収入	売上高	345.6円(kg単価)×6,511.7kg = 2,250,443円	345.6円(kg単価)×8400kg = 2,903,040円	販売単価＝現状維持「確定値」 販売個数＝現状維持＋新規顧客増「期待値」
	必要経費	当期材料仕入高	613,900	802,490	(kgあたり単価95.53)
		福利厚生費	70,400	79,773	
		器具什器費	30,052	50,000	
		消耗品費	110,114	137,360	
		水道光熱費	444,371	535,502	
		租税公課	104,975	119,000	
		合計		1,373,812	1,724,125
精米作業	収入	売上高	20円(kg単価)×50,310kg = 1,006,200円	20円(kg単価)×55,000kg = 1,100,000円	販売単価＝現状維持「確定値」 販売個数＝現状維持＋販売個数増「期待値」
	必要経費	福利厚生費	31,476	30,227	
		消耗品費	49,234	52,048	
		水道光熱費	198,684	202,909	
		租税公課	46,935	45,091	
		合計		326,329	330,275

※「確定値」=契約済み単価、「見込値」=契約単価見直し可能、実績に基づく見込み、「期待値」=希望的数値 を可能限り表示。

事業区別	事業収入・必要経費項目		現在の収入額及び経費	計画期間を通じて達成すべき目標収入額及び見込まれる経費	単価、個数、時間等の設定根拠	
環境整備	収入	売上高	@100,000円×2施設×12ヶ月=2,400,000円	@100,000円×2施設×12ヶ月=2,400,000円	作業収入=現状維持「確定値」 請負先=現状維持	
	必要経費	消耗品費	117,432	113,558		
		合計	117,432	113,558		
内職作業	収入	売上高	月平均@26,853円×12ヶ月=355,650円	月平均@43,000円×12ヶ月=516,000円	作業収入=現状維持「見込値」 請負先=現状維持	
	必要経費	水道光熱費	70,226	95,182		
		租税公課	16,590	21,152		
		合計	86,816	116,334		
肥料製造	収入	売上高		600円(kg単価)×600kg=360,000円	作業収入=製造量(100kg/月×半年) 7月販売を目標「期待値」	
	必要経費	当期材料仕入高		89,010	(kgあたり単価148.35)	
		消耗品費		17,034		
		水道光熱費		66,407		
		租税公課		14,757		
	合計		0	187,208		